

# きれいな下水に

## 汚でい清掃車購入

### 工事に着工



町では、このほど、六月の定例町議会で請願が提出され採択された、下水をそうじする汚でい車(パキユームダンバー)を購入することに決めました。最近、よれた水が、側溝から水田の小川に流れ込み、稲がみるまらなくなつたと問題になっていました。

▽汚でい清掃車購入

町では早くから側溝の清掃などに皆さんの協力をいただいておりますが、これだけのお隣りの山武町からは、なかなかじゅうぶんきれいな下水というわけにはいきませぬ。また町内の農家の代表の方々からも、さらに善処してほしいとのつよい陳情や請願がありまし

た。こんど購入する汚でい清掃車は、八月末ごろから活動をはじめると予定になっておりますが、これだけは、なかなかじゅうぶんきれいな下水というわけにはいきませぬ。また町内の農家の代表の方々からも、さらに善処してほしいとのつよい陳情や請願がありまし

七月二十日から、笹引団地で町営住宅の建設工事がはじまりました。これは、建坪約三十一平方メートルの簡易耐火構造(ブロック造り)第二種住宅十九戸と、建坪約五十二平方メートルの集会所一所を建設するものです。このほか、付帯施設として児童遊園もつくられることになっております。

この工事の完成予定は、来年の一月二十日とされています。この工事で、昭和三十九年度から行なわれた笹引団地の町営住宅建設工事は、全部終了することになります。

### 来年四月から

#### 消防団常備部

火災の消火には、出火の直後が最も重要であるとされています。そこで、出火の知らせと同時に自動でできる常備消防の必要が以前から叫ばれていました。

このため、町では、来年の四月から、現在の消防団のなかに、あらたに常備部を設けることになりました。この常備部は、詰め所を役場内に置き、消防ポンプ自動車一台と、七人の常備員を置くことになっております。

### 総合開発調査特別委員会

七月十九日の臨時町議会で、議会内に、総合開発調査特別委員会が設置されました。

この委員会は、空港候補地とされてきたたて空白になっていた町の開発を、今後どのように進めていこうかと、いろいろを調査するものです。委員は、次の方々です。

委員長 花崎清司 副委員長 長妻孜一郎 委員 斎藤久雄 深沢九郎 小高昇平 植垣実 鶴岡亀之助 加藤義俊



(写真は臨時議会の模様)

このグループが行なうことになりました。

### 千葉県の木を定しよう

千葉県では「緑の日」全国運動に賛同し、次のように「千葉県の木」を選定することになりました。

△候補木

すでに、選定委員会で県内のどこでもみられる樹木として、次の三種類を候補木としました。

○イヌマキ  
○ケヤキ  
○マテバシイ

そして、これらの木のうちで、県民からの投票が最も多かったものを「千葉県の木」とすることになりました。

### 千葉県の木を定しよう

千葉県では「緑の日」全国運動に賛同し、次のように「千葉県の木」を選定することになりました。

△候補木

すでに、選定委員会で県内のどこでもみられる樹木として、次の三種類を候補木としました。

○イヌマキ  
○ケヤキ  
○マテバシイ

そして、これらの木のうちで、県民からの投票が最も多かったものを「千葉県の木」とすることになりました。

### 夏の防犯

- 夜道は、遠回りでも明るい道を選ぶ
- 夜のひとり歩きはできるだけさける
- 相手が年少者だからとて油断しない
- 知らない人、信用のおけない人といつしよに遊びに出たり、自動車に乗つたりしない
- もし、襲われそうになったら決してあきらめず、大声をあげて救いを求めるか、近くの家に逃げこむ
- 暴力を追究しよう
- 他人の被害も見のがさない
- 泣き聲よりは絶対しない
- 投票の方法
- 官制はがきを使用し、一人一枚に限り、次のように記入する。
- イ、千葉県の木名
- イ、住所、氏名、生年月日、職業
- あて先
- 千葉市市場町二 千葉農林部 林務課 千葉県の木選定募集係
- 締切日
- 昭和四十一年九月二十日
- 県の木に選定された木に応募した人のうちから抽せんして十人に対し記念品を贈る。



# 子どもたちに広場を

二区幸町の親子会(会長 樋口富雄)では、青少年健全育成会(会長 吉井定一)とスポーツ少年団が一体となって、活動しています。

ところが、どこでもそうであるように適当な広場がなく悩みのたねとなっていました。

このことを知った、同じ町内に住む、広田晴一さんは、約五百平方メートルの畑を、子どもたちの広場としてほしと申し出るとの話が進められています。



親子会では、さつそく、日曜日に出発して整地作業を行なう予定です。そして、この広場にバレーボールコートをつくり、将来との話が進められています。

(作業をする親子会の人たち)

# 少なくとも百歳までは

滝台には、第一、会長市原貞助 第二、会長小川義俊、第三、会長安川由三(連合会長)の三つの老人クラブがあり、会員は全部で百三十五名おります。

この、滝台老人クラブでは、毎月十日に滝台公民館で定例会をひらき、その席上で、その月に生まれた人の誕生祝いをしています。これは、なにごととも誕生のおかげといふことから、この人たちの誕生を祝うとともに「少なくとも百歳までは」をモットーに、おたがいの健康を祝うものです。



(写真は安川会長と交通標識)

また、同老人クラブでは、このほど区内の三カ所に交通標識をたてました。この標識は「もう一度みなくみて渡れ手をあげて」と書かれてあり、これをみた人は交通安全についてさらに考えてもらいたいと安川会長は語っています。

標識は、二小前、馬神社前、行木商店前に立てられています。

## 部落配本所の貸出日

### 図書館部落配本所要項

配本所	保管場所	保管責任者	貸出日時
五区	五区青年館	内貴弘(七区)	青年学級日 夜間
六区	六区公民館	成田正雄 石川登美雄 渡辺光夫	
大東区	大東区青年館	岸野正男	
住野	住野公民館	中川利道(文和野) 井口(住野)	1日 15日 午後8.00~9.30
大谷流	山本理髪店	山本秀明	随時
砂	砂公民館	醍醐利和	第1,第3 午後8.00~9.30
四木	四木作業所	鈴木幸一	青年学級日
山田台	保育所	唯正明	随時
神田	神田公民館	古川泰久 栗原十三男	5日, 15日, 25日 午後7.00~10.00
西林	西林公民館	増田晋夫	土曜 16日 午後8.00~9.30

昨年の七月から設けられている図書館の部落配本所は、青年団のかたのご協力でみなさんに利用していただいておりますが、貸出の日時は、右の表のようになっております。

今後ますますご利用ください。

### 読書会の夏季講座

八街読書会では、次のように夏季講座をひらきます。

日時 八月二十四日 午後二時

場所 中央公民館

テーマ 唐詩「長恨歌(白楽天)」

講師 上智大学教授 山田勝美先生

読書会では一般のかたの受講も歓迎しています。

広報やちまたを、第一号から百号まで全部そろえてお持ちのかたは、広報係までお申し出ください。記念品をさしあげます。